

平成28年度第1回大阪府立大学校友会理事会議事録

平成28年度第1回大阪府立大学校友会理事会が、平成28年6月19日（日）午前10時半より、「I-siteなんば」にて校友会評議員会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から理事会の成立要件を満たしている旨の報告があり、理事会の成立を確認した後、東野亨会長及び辻洋学長の挨拶があり、東野会長が議長となって議事に移った。

《議事》

1. 校友会会則の一部改正について

議長から、資料3に基づき、平成28年4月1日付けで人間社会学科研究科の名称が改称されたことに伴う別表第1の改正について提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

2. 校友会入会状況について

事務局から、資料4に基づき、平成27年度の校友会入会状況について説明があった。大学院の入会率の定義について指摘があり、来年度から改めることとした。

3. 平成27年度事業・収支決算について

事務局から資料5-1に基づき、平成27年度に実施した校友懇話会、卒業生による就職セミナー等の事業の結果について報告がなされた後、乾博会計理事から、資料5-2・3・4に基づき平成27年度の収支決算等について報告、そして矢本博三監事から監査結果報告書（資料5-5）に基づき適正に処理されている旨報告がなされ、それぞれ了承された。

4. 平成28年度事業計画について

議長から資料6に基づき、平成28年度事業計画について提案がなされた後、事務局から説明があり、津戸正広陵友会会长から「校友会の集い」の「ホームカミングデー」への名称変更の提案が出され、出席した理事・評議員からもこれに賛成の声が多くあり、辻理事長・学長から「大学との共催」で了承が得られた。

5. 平成28年度予算について

議長から資料7に基づき、平成28年度予算案について提案された後、事務局から説明があり、原案通り了承された。

6. その他

上田卒業生室長から「つばさ基金」の寄附と活用状況の説明があった。そして、議長から、今回の理事会議事録署名人として仁科亮子副会長及び西鳩和徳理事が指名された。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会理事会議長（会長）

東野 亨



大阪府立大学校友会副会長

仁科亮子



大阪府立大学校友会理事

西 審和徳

